

平成26年 第7回飛騨市議会定例会 一般質問・質疑発言者一覧表

【傍聴のご案内】

12月9日、10日の午前10時から質疑・一般質問が表のとおり行われます。本会議場での傍聴は先着40人となっていますのでよろしくお願いいたします。市政を知る貴重な機会ですので、ぜひ傍聴にお出かけください。

なお、各振興事務所、飛騨市図書館、飛騨市ケーブルテレビ、飛騨高山ケーブルテレビ（飛騨市内のみ）においても本議会の模様が視聴できるようになりました。

【12月9日分】 午前10時～

通告No.	質問者	質問事項	
1	洞口 和彦 (新生飛政会)	1. 飛騨市創生について 2. 除雪対策について	9日 午前
2	高原 邦子 (新生飛政会)	1. 本人通知制度導入について 2. 市内の企業・事業所を守るための一考察から	〃
3	葛谷 寛徳 (新生飛政会)	1. 来年度の予算編成について	9日 午後
4	前川 文博 (新生飛政会)	1. レールパーク構想の進展は 2. 新神岡図書館の計画について 3. 旅費に関する条例の車賃は適正金額か	〃
5	森下 真次 (ひだ市政クラブ)	1. ふるさとを好きになる子ども育成のために 2. 北陸新幹線開業を目前に控えて 3. スクールバスの目的外使用	〃

【12月10日分】 午前10時～

通告No.	質問者	質問事項	
6	谷口 充希子 (ひだ市政クラブ)	1. 古川盆地の宮川下流域安全対策について 2. 健康寿命の延伸について 3. 「薬草サミット」のその後はどのような状況か	10日 午前
7	籠山 恵美子	1. 飛騨市の長期財政を市当局はどのように分析・検証したか 2. 学校図書館の充実のために 3. 食育と学校給食の充実のために	〃
8	山下 博文	1. 飛騨市民病院祭からの教訓 2. 神岡町江馬区・東町区の流雪・側溝水対策について 3. 全国体力測定と飛騨市の子どもの体力	10日 午後

※時間の関係で場合によっては、午前と午後の質問となる議員がいます。